

まちのニュース **カメラ・アイ** ～地域の問題をお届けします～

2/13



スポーツ指導者講演会

2月13日(水)、公民館で、㈱ウェルネスプランニング札幌代表取締役 小松 信隆 氏を講師に招き、講演会を行いました。

「何をいつ食べる?～健康的なスポーツライフのために～」と題し、栄養とスポーツの関係性やスポーツ時の食事についての重要性をお話いただき、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。

2/17



冬の青空でプカプカ空中散歩

2月17日(日)、和寒熱気球クラブ(会長 酒向 勤さん)が和寒越冬キャベツバルーンミーティングを開催しました。

この日は、道内各地から10基の気球が参加し、カントリーエレベーター周辺から士別市方面へ向け次々と熱気球が舞い上がりました。朝から厳しい冷え込みでしたが、参加者たちは青空から眼下に広がる雄大な和寒町の自然を堪能しました。

2/19



インターネットを安心して利用するために

2月19日(火)、和寒中学校で士別地区消費生活行政広域化の事業として、一般財団法人ECネットワーク理事 原田 由里 氏を講師に招き、消費者教育支援事業が行われました。

この日は、全校生徒を対象に「インターネットを安心して利用するために」と題し、現在普及している携帯電話やスマートフォンおけるトラブルやマナーについて分かりやすく説明いただき、有意義な授業となりました。

2/20
3/11



リズムカルにダンシング

2月20日(水)・3月11日(月)の計2回、公民館でH P S (ダンススクール) 代表 小塚 拓 氏を講師に招き、ヒップホップダンス教室が行われました。

最初は緊張していた参加者たちもだんだんとリズムにのり、楽しみながら体を動かし爽やかな汗を流していました。

2/21



和寒から生中継

2月21日(木)、NHK「あさイチ」の「ピカピカ☆日本」のコーナーでNKファーム(代表 中原 浩一さん)の圃場から越冬キャベツの収穫の様子などが放送されました。

番組は約8分間の生中継で、越冬キャベツの収穫の様子、冬音(代表 窪田 裕二さん)の越冬キャベツを使ったホルモン鍋とプリンが紹介され、和寒の越冬キャベツの魅力が全国に伝えられました。

2/27



本当に聞きたい性的話

～数多くの出産に立ち会った助産師からのメッセージ～

2月27日(水)、公民館で出張専門開業助産師 吉田 征子 氏を講師に招き、教育力向上講演会が行われました。

講演では、性情報の氾濫により子どもたちや大人が不安を抱える中で、大人がどう子どもに向きあえばよいのかをお話いただき、年ごろの子どもを持つ保護者は真剣な表情で聞き入っていました。

3/6



ガンちゃんの熱血講演会

3月6日(水)、公民館でスポーツコメンテーター 岩本 勉氏を招き、「人生の壁を乗り越える、人との出会いと救いの言葉」をテーマに、講演会が行われました。

講演では、野球人生での体験談や、北海道日本ハムファイターズの裏話など初めて知る内容に集まった200名余りのかたがたは楽しいひとときを過ごしていました。

3/7



子育てに自信がもてる前向き子育て

3月7日(木)、こども館で、乳幼児のお子さんをもつお母さんを対象とした「子育て講演会」が行われました。

講演会は、札幌医科大学保健医療学部看護学科准教授 澤田 いずみ 氏を講師に招き、「子育てに自信がもてる前向き子育て」と題し、子どもに良い行動を促すための褒めかたなど育児のコツを具体的にお話しいただきました。

参加したかたがたは、日頃の育児を振り返りながら熱心に講演を聞いていました。

3/9



家族で楽しいひとときを

3月9日(土)、公民館で家庭教育推進事業「ワットサムフェスタ」が行われました。

読書・創作・運動・クイズの各ブースには子どもたちが集まり、楽しく遊びながら、生活習慣などについて学んでいました。

ホールでの読み聞かせ時には、学校での朝の読書や家庭での読書を呼びかける「朝読・家読運動」のイメージキャラクターぶっくんも来場し、会場を賑わせていました。

3/20



手打ちそば教室に挑戦

3月20日(水)、交流施設ひだまりで手打ちそば教室が行われました。

佐々木昭三さんを講師にむかえ、和寒産のそば粉を使って手打ちそばに挑戦しました。参加者は、はじめてのかたも多く、指導を受けながら熱心に取り組みました。最後はみんな試食し、打ちたてのそばの味に大満足の日でした。